

【山崎主宰の俳句】

魚虫ほか

山崎 聰

緑陰をはなれてからの生者死者

平穩のときにはゆらぎ麦の秋

大川にいくつかの橋夏至の雨

まつすぐに大きな靴が来て溽暑

天上はいまだあかるく蚯蚓の死

戦前か守宮の五指がうごかない

天空遠く人にも遠く夏の蝶

酒房あり愉し山の蟻疎まし

草木鳥獸魚虫ほか夏休み

悼・伊藤君江さん

真顔いまやさしき笑顔青野原